



# おれんじだより



## 9月は認知症月間です



### 9月21日は「認知症の日」

1994年「国際アルツハイマー病協会（ADI）」は、世界保健機構（WHO）と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。この日を中心に、認知症に関する認識を高め、患者とその家族を支援することを目的としています。

日本でも2024年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるために、毎年9月21日が「認知症の日」、9月が「認知症月間」と定められ、認知症の啓発活動が活発に行われます。

### 認知症月間 三股町のイベント

- 三股町役場正面玄関、元気の杜に認知症に関する普及啓発コーナーを設置
- 8/21 中学生向け認知症サポーター養成講座
- 9/4 三股町認知症講演会
- 10/2 一般向け認知症サポーター養成講座

### 三股町認知症講演会 新しい認知症観について ～正しく理解する～

講師：大悟病院 三山吉夫先生  
 日時：令和7年9月4日（木）  
 14:00～15:30  
 場所：三股町役場4階 第1会議室  
 対象：三股町在住、在勤・在学の方

無料・要予約



### あなたも認知症サポーター になりませんか

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。認知症サポーター養成講座では、認知症の基礎知識や認知症の方への接し方、サポーターとしてできることなどを、動画や講話を通してわかりやすく学ぶことができます。

※無料・要予約

### 認知症サポーター養成講座



日時：令和7年10月2日（木） 14:00～15:30  
 場所：三股町総合福祉センター 元気の杜  
 対象：三股町在住、在勤・在学の方

認知症についての

三股町立図書館  
司書さんのいちおし

### おすすめ書籍



著者：垣谷美雨

「お父さん、何歳まで運転するつもり？」  
 「わしは死ぬまで運転する！」  
 親の運転をきっかけに、家族が新たな一歩を踏み出す、心温まる長編小説です。

講演会・サポーター養成講座に関するお申し込み、お問い合わせはこちら

★お電話またはWEBよりお申し込みください。



0986-52-9063

三股町地域包括支援センター（三股町役場内）



認知症講演会  
申し込み



認知症サポーター  
養成講座  
申し込み

# 認知症地域支援推進員の紹介

認知症地域支援推進員は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように、医療・介護・地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担います。

また、認知症の方やそのご家族への相談支援などを行っています。悩みや困りごとだけでなく、ご本人の思い、希望、好きなこと、やりたいことなどにも耳を傾けるとともに、ご本人がより良く暮らしていけるよう、関係者や地域の方たちと話し合い、できる事を一緒に考えるなどの支援を行います。三股町では、地域包括支援センターと社会福祉協議会に認知症地域支援推進員が配置されています。お気軽にご相談ください。

三股町地域包括支援センター



0986-52-9063

三股町社会福祉協議会



0986-52-1246

詳しくはこちら ▶



## 三股町公式ホームページに 認知症コーナーができました

三股町公式ホームページに認知症に関するコーナーを開設しました。

三股町での認知症に対する取り組みや、認知症に関する情報、イベント情報なども掲載しています。

サポーター養成講座等のお申し込み、ケアパスやおれんじだよりなどのダウンロードもできます。

🔍「認知症 三股町」で検索

詳しくはこちら ▶



## 三股小学校で 認知症サポーター養成講座 を行いました

令和7年7月7日(月) 三股小学校5年生のみなさんと、講話や寸劇を通して、認知症について学びました。三股町にまた新たなキッズサポーターが増えています。

認知症の人には優しく、ゆっくり、何度も同じことを聞かれても笑顔で優しく話しかけたり、怒らないことが大切とわかりました。認知症の人もそうでない人も同じように接することを心がけていきたいと思いました。

認知症の人たちを助けたいし、サポートしてあげたい。

認知症の方は、不安や混乱してる気持ちがあることを初めて知りました。もし、私が認知症になったら、「3つのない」をしてもらえば安心できるから、私も「3つのない」を他の方にしていこうと思いました。



## キッズサポーターの声

認知症の人は、不安などがあるとわかって、私ができることはたくさんしようと感じました。これから、家族が様子がおかしくなったら、責めずに優しく接しようと思いました。普段からも周りの人に笑顔で接してみんなが気持ちよく過ごせるように心がけようと思いました。

私の祖母は最近、認知症になりかけているとお医者さんに言われたと家族から聞いて、不安になっていました。ですが、今日のお話を聞いてすごく安心できました。今日のことを活かして接してあげたいです。

僕のおじいちゃんとおばあちゃんはもうすぐ65歳なので、今日習ったことを活かして認知症になっても、優しく接したいです。今日はありがとうございました。

## 認知症の人への接し方 3つの「ない」

①おどろかせない

②急がせない

③心を傷つけない

### 接し方の7つのポイント

①まずは見守る

⑤やさしく話す

②あわてず笑顔で

⑥おだやかに、はっきり

③声をかける時は1人で

した話し方で

④後ろから声をかけない

⑦相手の言葉をよく聞き  
ゆっくり接する